

情熱

J R 東 労 組 大 宮 地 本 青 年 部
発 行 責 任 者 畠 山 豪 部
編 集 責 任 者 教 宣 部

No.004 2022年11月03日



これが年末手当に向けた
青年部員の声だ！！



～労働実感①～



- ・職場では人の補充もままならない。それなのにも関わらずいろんな企画業務で業務がさらに逼迫している。
- ・人のやりくりが難しいにも関わらず、企画業務に挑戦しろ、応募型の異動にチャレンジしろと言う会社は現場の事をホントに考えてないと感じている。
- ・最近の会社は業務内容を管理者が把握しないまま、とあいえず見切り発車で進めている感じがする。
- ・どれだけ働いても賃金に反映されないので正直モチベーションを保てない。それでいてやることだけ増えている
- ・会社全体にコストカットというもっともらしい言葉を投げかけているが、実際は賃金を削り、社員に求められる労働力はそのままだけ増えただけの、ケチな施策であり、労働環境の改悪である。



社員の悲痛の叫びに耳を傾け、
会社は満額回答をするべきだ！！

